



発行所 埼玉県南埼玉郡 越谷町役場企画室 電話越谷42番・366番

納税貯蓄組合員... 未加入の方... 加入して... 協力を... 協力し... 協力し... 協力し...

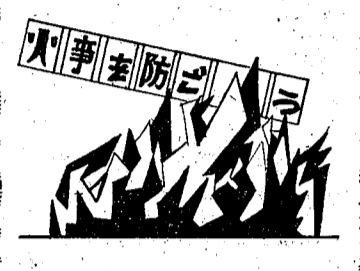
30年度の予算編成を急ぐ

三町會は20日前後開く予定三

町当局は三十年度の当初予算編成を求めました、三十年度の予算額は一億二千万円にのぼる見込みで、新町建設計画が折込まれ、議会は二十日前後に召集三十年度の施政方針と予算編成の大綱を町長より説明する予定であります、なお議会は、昭和二十九年年度追加更生予算、昭和二十九年年度決算報告、町として必要な諸条例が提出される予定であります

縣立法畜保 衛生所 入札きまる

既報の県立法畜保衛生所は、このたび越谷町大沢横仕込一、九七〇番地内、埼玉自動車KK裏に設置され、農民の町越谷の第一歩として畜産振興ならびに畜産農家の要望にこたえることになりました



第廿六投票所 第四投票所

投票

73.92%

衆議院議員総選挙は去る27日町内の26投票所で行われ、翌28日午前7時より本庁に於て開票下記のとおり結果を見ました

投票総数	一七、五七〇票
有効投票	一七、三五二票
無効投票	二一八票
板川 正吾 (日本社会党)	四、〇二〇票
原 虎一 (同)	六四〇票
青木 正 (自由党)	一、〇八一票
山本 勝市 (日本民主党)	四、九一六票
佐瀬 昌三 (自由党)	三、四五一票
古島 義英 (日本民主党)	三、一六二票
大藤 暉一 (日本民主党)	八二票

広報専門委員会を常設

越谷町広報専門委員が地方自治法第七十四条により設置されました。越谷町広報の充実を期することになりました。住民と役場とを直結した明るい行政を実現するため、越谷町広報を発行してまいりましたが、所期の目的を十全に達成いたすため、その諮問機関として「広報専門委員会」を常設いたしました。ことになったわけでございます。委員には左の諸氏を御推薦申し上げます

- 学校代表 山田 晴重氏 農事試験場代表 斎藤 哲夫氏
- 農協代表 増田 俊雄氏 青年団代表 中川 隆司氏
- 婦人会代表 石井 節子氏 商工会代表 末 定氏
- 公民館代表 中島与兵衛氏 学識経験者 青木 史夫氏
- 普及員代表 高橋 博氏 同 砂田 保氏
- 農業委員会代表 未 同 早川 仁三氏

農業所得、供米割當等の減額陳情行

越谷地区農業委員会代表者会(会長松永悦蔵氏)では過渡期(大塚町長と協議昭和二十九年産米が生産割當二二〇斗に對し、実収は一石八斗という予想外の減収を来し、このまゝにしておたならば農家の破綻は必至でありますので農民の眞の事情を訴え、同時に強く関係機関に折衝し、これが打開にあつて、去る三月一日開東信越国税局へ昭和二十九年農業所得の減額更生について町長同道陳情する一方、三月四日に埼玉地方事務所に出向割當の減額補正について陳情いたしました。また七日には緊急協議会を開き八日早朝町長とともに再度税務署並埼玉地方事務所へ陳情いたしました。これにより被害に當る農家に対しては個々に折衝、課税の適正化を図るといふまでにこぎつけたことは喜ばしいこととあります

永年職員表彰

町村会では、去る十日春日部葛城会館において、永年職員表彰式を行いました。このたびは、町村会を勤続十五年以上の勤続者表彰が行われ、本町関係では次の二氏がそれぞれ表彰されました

- 書記 神田 幸助 (厚生課勤務)
- 使 丁 小島 新吉 (本庁勤務)

只今假受付をしております

本町では、第九号のお知らせにしたが、この種次の通りの連絡がありました。お知りなさいたい、なお正式な申込受付は四月になって行われること、思います、その際はまたご連絡申し上げます

県営住宅

浦生壽町地内 2、本県内に居住し若しくは県内に勤務先を有する者 3、現に同居し、又は同居しようとする親族一名以上ある者 4、竣工予定年月 昭和三十年三月三十一日 5、申込日時場所 四月上旬の予定、場所未定 6、家賃 一、八〇〇円内外 7、規格 木造独立家屋 スレート葺平家建 一戸一〇・五坪 (六畳、四・五畳、三畳、サニールム)

土地改良諸事業 進んでいる

「農業の基礎的な生産条件」土地改良「明るい農業、潤田地帯の宝庫は次第に拓けてゆきます、目下本町内で着工されている土地改良事業は次のように地元民の涙ぐましい精進と希望をのせて進んでおります

- 浦生支所管内 第一期工事は浦生、瓦曾根、登戸の四町歩を、第二期工事は、大字浦生、瓦曾根地内八六番に至る道路敷一九〇間、一九町歩をそれぞれ完成目下畑二町歩を計画
- 暗渠排水事業 大袋支所管内農道敷張及び土盛工事、補助二万円
- 農道敷張 農道敷張による敷地買収補助の見込
- △拡張区域 大字大竹中久保七八番より八〇八番の二に至る一四三間
- △拡張面積 六九坪五合
- △敷地買収費 一一、六一〇円

婦人層の要望に 町婦人會の連絡協議會なる

越谷町合併を契機として越谷町婦人會今後のあり方について婦人層の間ではしばしば議論されておりましたが、このたびはその気運が実を結び去る八日午後一時各地区婦人會の正副会長が越谷小学校に集まり、婦人會のあり方について慎重協議されました。当日協議の結果、越谷町婦人會は今後連絡協議會の形で、関係者相諮り、今後の活動方針を決り、役員も左の通りです

- 会長 石井 節子氏
- 副会長 荒井 かよ氏
- 同 村田 ゆか氏
- 同 中村 千枝氏
- 同 小村 千代氏
- 同 神谷 わか氏
- 同 松沢 郁子氏
- 同 関根 いね氏

青年文化祭行わる

南埼玉連合青年団(団長中川隆司君)では第二回青年文化祭を八幡公民館に於て開催、第一部弁論、第二部演劇、第三部歌曲、第四部その他に分かれ行い青年の文化的意欲が各部にあふれに弁論にいたつては社会的にどの批判をもつた建設的意見が聞かれ親衆に多大の感銘をあたえた盛大裡に午後三時終了いたしました

- 小林 春子氏 股の広告による寄附金を見込んで一部の経費充当にしたいと考えております
- 同 小島田鶴子氏

三月下旬の役日誌

△二日 午前定例課長会議開かれ条例案を審議、午後越谷警察署内演武場において消防委員会を開催、消防団条例案の他を検討審議す

- △三日 前日に引続き午前課長会議を開催、条例案及び人員整理について審議す
- △四日 午後町長、議会土木常任委員長、土木課長管内の土木工事個所等を巡視、(別掲)
- △五日 町長関係者国道工事につき春日部の建設省関東四号国道工事事務所へ出向す
- △六日 大袋の浄光寺に東武埼玉新聞社主催の光頭大会が催され、町長より入賞者に町長賞を授与、午後一時より商工会創立総会が越谷高等学校に於て開催す
- △七日 本日より地方事務所にて母子福祉資金活用座談会開かれ厚生課より係員出席
- △八日 越谷小で幼児、児童の種痘行わる
- △九日 萩島中乳牛の検診を実施、午後本庁に町議会正副議長、総務、議会運営常任正副委員長が参集町長と懇談萩島公民館で母親学級を開催
- △十日 午後臨時課長会議開かれ条例案を審議
- △十一日 大沢地内の埼玉自動車KK裏に建設の、畜産保健衛生所の工事入札及び地鎮祭行わる
- △十二日 新発足の越谷町広報専門委員会は午後浦生公民館に開かれ、各層からなる委員を委嘱す
- △十三日 埼玉乳牛共進会は春日部中に開催され町長他関係者が出席す、八幡公民館に南埼玉連合青年団主催の文化祭が催され、町長も参加す
- △十四日 越谷小その他で赤やんコンクール参加の、越谷町代表を選定審査会を実施桜井小で母親学級開かる

業者はよき奉仕者

初代会長 井橋泰治氏に

商工會 創立總會

三月六日、午後一時から越谷町越谷高野に満場笑の中に午後五時閉会...

普及事業 1、苗代面積の確保を計ること 2、苗代の地力維持増進(完熟堆肥の施用)...

第三の種子多量事件は起すまい

越谷中 P.T.A. 校外補導強化を協議

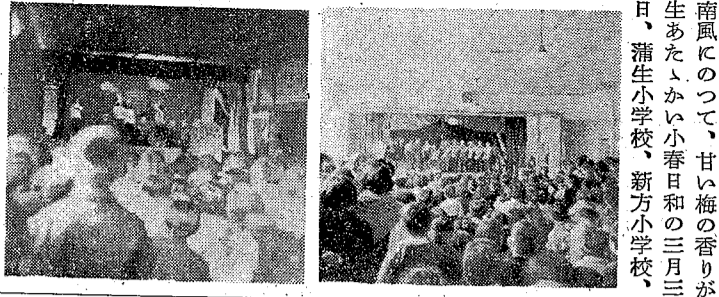
夜間外出の危険 など児童に徹底

越谷中 P.T.A. は児童の卒業、進学、入学を目前にひかえ、P.T.A. 理事と新入児童父兄と...

この結果 P.T.A. 組織内の補導部を強化し、各父兄と協力して町内巡回補導を行う一方、この事件の推移からみて如何なる場合...

各校で学藝會

可愛い児童生徒の



越谷小学校の各学年とも恒例の学芸會が行われました。早期より弁当持参の父兄の方々が室一杯にあふれ、わが子の芸を熱心に観賞しておりました。

合併功労者として表彰する

南部南埼玉支會は合併の進展により解散

県町村議會議長臨時總會は去る三月五日県庁五階講堂において、県内五百余名の町村議長が参集して開催されました。

お答え

○：愛町の民意 見あがりたく拝謝しますが、町議会の一致したご協賛により、自動車を購入しました。私はこの自動車にふれることにより、自動車の血脈にふれる思いがします。

病害虫発生が予想される

埼玉県立農業試験場で発表

埼玉県立農業試験場では次の三月病害虫発生予想を発表し農家の方々に注意をされるよう要望しております。

Table with 2 columns: 月別 (Month) and 日 (Day). Rows include 一月, 二月, 三月, 四月, 五月, 六月, 七月, 八月, 九月, 十月, 十一月, 十二月.

近頃理事の改選行わる 元荒川・葛西 各土地改良区 元荒川土地改良区(理事長長島村孝太郎氏)ならびに葛西用水土地改良区(理事長金子錦治氏)では三月召集の通常総会において理事の改選を行うことになつております。

支所、分室めぐり(その八)

大袋支所梅桃で知られた地

小林支所長さんを中心として、猪ノ内さん、中村さん、鈴木さんが協力して勤務して、傍ら農業委員会職員内田、坂巻の二人が支所員と共に事務にあたっております。

自転車鑑札など一齊に付替行わる

越谷町の発足により新しい鑑札が出来ましたので、全町一齊に左記の日に引替を行うことになりました。

編後記

△民主政治のもとにおいては首長はその信託された行政について住民にその状況を十分に伝えなければならぬ義務を負っており、この義務を果し明瞭な行政をうたげることこそ首長に課せられた重要な任務であります。

郷土の名勝・舊蹟めぐり(六)

閻魔堂として名高い照光院



閻魔の齊日に閻魔参りともいいます。古くは一月十六日、七月十六日の一年に二回、この日堂の扉を開き奴婢休息の日に當つて閻魔堂に参詣せしめたことは閻魔といふ梵語本元の意味が静息を示し慰ませしむるということから、俗にこの日を地獄の釜の蓋が開く日と名づけ亡者の骨休み日といへるに對し奴婢の静息にたとへ、かねて勸善懲惡の微意を